

ツイッターやっています！
大阪自然史フェスティバル
@O_Shizenshi_fes



11/18(土)～19(日)

「関西文化の日」
博物館は両日無料！
※植物園は有料

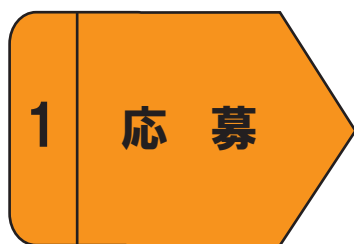
大阪自然史フェスティバル 2023

募集要項

日時 **2023年11月18日(土)～19日(日)**
9:30～16:30 (入館は16:00まで)

会場 大阪市立自然史博物館

7月31日締切

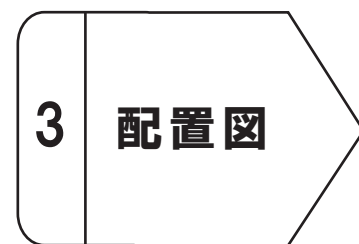


8月上旬 出展決定

9月中旬予定



10月中旬予定



大阪自然史フェスティバル事務局 (担当: 藤江・柴田)

〒546-0034

大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館内

TEL: 06-6697-6262 FAX: 06-6697-6225

E-mail: fes2023@omnh.jp



#自然史フェス2023

大阪自然史フェスティバル2023

出展に関するご案内

平素より大阪市立自然史博物館と認定NPO法人大阪自然史センターの事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。来る2023年11月に「大阪自然史フェスティバル2023」を開催することになりましたのでご案内いたします。

「大阪自然史フェスティバル」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体などが活動を紹介し、交流を深め、市民のみなさんに大阪の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知っていただくイベントです。大阪市立自然史博物館にて、2003年より毎年のようにフェスティバルを開催し、今年20周年を迎えます。

新型コロナウイルスの流行に伴い、2020年と2021年は対面でのフェスティバル開催を断念していました。昨年は、出展ブース数や入場者数の制限を持たせるかたちではありましたが、多くの出展者の方々にお集まりいただき、かつての賑やかさに迫るフェスティバルを再開できたように思います。今年からの新型コロナウイルス5類引き下げが、今後世の中にどのような影響を与えるかはまだわかりませんが、事務局はこれまで通り、いやこれまで以上に楽しく有意義なフェスティバルを開催したいと考えています。

つきましては、下記のとおりフェスティバルの概要をご案内いたしますので、自然観察を行っているサークルや、地域の自然保護や生物多様性の調査に関わっている団体はぜひご参加ください。また協賛くださる企業や、有料の販売ブースにご出展くださる団体・個人があれば、ぜひご紹介ください。

- ◆ 主催：認定NPO法人大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館、関西自然保護機構
 - ◆ 開催日：2023年11月18日(土)～19日(日)
 - ◆ 会場：大阪市立自然史博物館
 - ◆ 主な内容：ブース展示、講演会、講習会、望遠鏡・双眼鏡及び自然観察道具の展示など
- ※「関西文化の日」で、博物館は両日無料！（植物園は有料です）

▼出展要領

対象

自然史科学や自然保護に関連した団体・企業・個人

広い意味で自然史科学や自然保護に関連した活動を行っている団体が対象です。博物館、学校の生物部・地学部、大学の研究室などを含みます。また企業の協賛や、団体・個人での自然史関連グッズや書籍の販売も歓迎します。

自然史科学や自然保護に関係しない、あるいは今回のイベントの趣旨にそぐわないと事務局が判断する出展はお断りすることがあります。

出展形態

- ◆ 団体一般ブース（無料、団体のみ）
- ◆ 団体販売ブース（有料、団体のみ）
- ◆ 個人販売ブース（有料、個人）
- ◆ 協賛ブース（有料、企業などの団体）

- 1 出展料は不要（ただし協賛ブースと販売ブースは有料）
- 2 会場までの搬入・搬出は各団体でお願いします
- 3 出展希望が多数の場合は抽選等によりお断りする場合があります
- 4 次のような出展はできません
 - ・ 生物や標本を配布するなど自然保護上問題のあるもの
 - ・ 会場内に多量のゴミが出るもの
 - ・ 大きな音がでるなど、周辺の出展者に迷惑のかかるもの
 - ・ 屋内での飲食を伴うもの（屋外ブースは応相談）
 - ・ 自然史に関係がない物の販売

▼申込要領

申込締切 2023年7月31日(月)

- 大阪自然史フェスティバルホームページの『専用申込フォーム』よりお申込みください。
ホームページ <http://www.omnh.net/npo/fes/2023/>
- 出展者には、9月中旬頃に出展に必要な机や機材などに関する詳しい案内をお送りします。
- 感染症の発生状況や、荒天などの影響によりフェスティバルの開催が困難だと想定される場合は、決定時点で出展予定のみなさまにお知らせいたします。
その場合、有料ブースをお申し込み頂いていても出展料をご請求することはありません。
それ以外の諸般の対応は、個別の状況に応じて決定をいたします。

■ 団体一般ブース <出展料… 無料>



普及目的のブース。屋内では、博物館の展示ケース、間仕切りパネル等を使用した本格的な展示や、モニターやパソコンを使用する映像展示もできます。少額(1,000円程度以内)グッズや体験プログラムの参加費であれば、徴収頂けます。

- 募集数…最大40団体
- 場 所…ネイチャーホール、ナウマンホール(博物館本館1階)、博物館ポーチ(博物館本館入口前)
- 対 象…団体のみ
- ブース…サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ180cm以上の壁、基本側面に壁はありません。

注意 屋内と屋外のどちらかを希望する場合はお知らせ下さい。ただし、ご要望に沿えない場合があります

■ 団体販売ブース <出展料… 1ブース 20,000円>



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売いただけます。ただし、標本や生き物、その他自然保護上問題がある物の販売はできません。屋内を希望される場合はお知らせ下さい。

- 募集数…最大15団体
- 場 所…博物館ポーチ(希望があれば、博物館本館1階ナウマンホール)
- 対 象…団体のみ(事実上、個人営業の企業も含みます。その場合は協賛扱いになりません)
- ブース…サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁、側面に壁はありません。

注意 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物の販売はできません
2 飲食物の販売はご相談下さい

■ 個人販売ブース <出展料… 1ブース15,000円(1日のみは半額)>



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売いただけます。ただし、標本や生き物、その他自然保護上問題がある物の販売はできません。1つのブースを複数でシェアしてもかまいません。

- 募集数…最大15ブース
- 場 所…博物館本館1階(ナウマンホール)
- 対 象…個人のみ
- ブース…サイズ 間口 約90cm×奥行 約90cm。背面にも側面にも壁はありません。約90cm×約90cm程度の机を用意します。原則として約180cm×90cmの机を2ブースで使います。

注意 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物、飲食物の販売はできません
2 どうしても背面に壁が必要な場合はご相談下さい
3 どちらか1日だけの出展を希望される場合はご相談下さい

■ 協賛ブース <出展料… (大)1ブース100,000円(小)1ブース50,000円>



企業を中心とした協賛団体のブースです。企業のPR、自然観察機器・グッズ・書籍などの販売や、CSR・環境報告書などの配布が可能です。名義協賛も歓迎します。詳細はお問い合わせ下さい。

- 募集数…最大15社
- 場 所…博物館ポーチ(希望があれば屋内への配置を検討します)
- 対 象…企業(NPOなど企業以外も受け付けます。協賛団体として、ポスター・掲示物などに掲載します)
- ブース…(大)間口 約270cm×奥行 約270cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。
(小)間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。



飲食できません



・ 屋根はありますが、風雨の際も対応できる設営をご計画ください
・ 原則として博物館の展示ケースやパネルは使用できません

共通注意事項

- ※ 展示ケース・イス・机などの貸出については、詳しい種類やサイズを次回の案内でお知らせします
- ※ 場所によっては、多少ブースの広さが異なる場合があります
- ※ 出展団体数によっては、ブースの面積が当初の案内より狭いことや、場所が変更になる場合があります
- ※ 出品物や貴重品は出展者各自で管理していただきます
- ※ ブースとは別にワークショップなどのプログラムをお考えの方は、事務局までご相談ください
- ※ 申込が募集数を超えた場合、抽選等により出展をお断りすることがあります<<8月15日(火)迄に通知>>